

アルナーチャル・プラデーシュ州、MOU 締結と共同調査の開始

出張者（所属）：小坂康之（総合地球環境学研究所）

●日程

2009年6月1日～10月2日 主要訪問国名：インド、アルナーチャル・プラデーシュ州

●行程

- 6月1日：関西空港発、バンコク経由、コルカタ発。
- 6月2日：コルカタ発、ゴウハティ着。
- 6月3日：ゴウハティ発、ラジブ・ガンディー大学着。
- 6月4～23日：ラジブ・ガンディー大学にて語学研修、共同研究の打ち合わせ。
- 6月24日～7月1日：奥宮先生のアルナーチャル調査に同行。
- 6月25日：ラジブ・ガンディー大学とMOUを締結。
- 6月26日～7月1日：ウェストカメン県での医学予備調査。
- 7月2～3日：ラジブ・ガンディー大学にて語学研修、共同研究の打ち合わせ。
- 7月4～7日：ジロの農耕儀礼 Dree を見学。
- 7月8～15日：ラジブ・ガンディー大学にて語学研修、共同研究の打ち合わせ。
- 7月16～22日：ウェストカメン県ナムシュ村で人口・職業に関する世帯調査。
(ラジブ・ガンディー大学地理学科との共同調査)
- 7月23～25日：ラジブ・ガンディー大学にて語学研修、調査のまとめ。
- 7月26～29日：ノースラキンプル県の水田稲作と草本植生の調査。
(ラジブ・ガンディー大学植物学科との共同調査)
- 7月30～8月3日：ラジブ・ガンディー大学にて語学研修、調査のまとめ。
- 8月4～8日8日：ローワースバンシリ県の水田稲作と草本植生の調査。
(ラジブ・ガンディー大学植物学科との共同調査)
- 8月9～25日：ラジブ・ガンディー大学にて語学研修、調査のまとめ。
ラジブ・ガンディー大学歴史学科で日本の生活についてスピーチ。
インド独立記念日祭典など、各種行事に出席。
- 8月26日～9月1日：ウェストシアン県の水田稲作と草本植生の調査。
(ラジブ・ガンディー大学植物学科との共同調査)
- 9月2～13日：ラジブ・ガンディー大学にて語学研修、調査のまとめ。
ラジブ・ガンディー大学地理学科で研究内容についてスピーチ。
- 9月14～22日：高所プロ・アルナーチャルグループの調査に同行。
(ラジブ・ガンディー大学地理学科との共同調査)
- 9月23～30日：ラジブ・ガンディー大学にて語学研修、帰国のための準備と挨拶まわり。
- 10月1日：ゴウハティ発、コルカタ着。
- 10月2日：コルカタ発、バンコク経由、関西空港着。

●報告



ラジブ・ガンディー大学と MOU を締結 (2009 年 6 月 25 日)。



ナムシュ村での家庭訪問と医学予備調査 (2009 年 6 月 28 日)。



ナムシュ村でのラジブ・ガンディー大学との共同調査 (2009 年 7 月 19 日)。



ディラン地区でのアルナーチャル・グループの調査 (2009 年 9 月 16 日)。

報告文

2009 年 6 月 25 日にラジブ・ガンディー大学と地球研との間で MOU が締結された後、9 月末までに、同大学地理学科、植物学科、歴史学科、ヒンディー語学科と共同して研究教育活動を行った。

具体的には、地理学科の若手研究員らとともに、高所プロの調査地の一つであるウェストカメン県ナムシュ村で人口・職業に関する世帯調査を行った。また植物学科の若手研究員らとともに、ノースラキンプル県、ローワースバンシリ県、ウェストシアン県の水田稲作と草本植生に関する調査を行った。さらに歴史学科と地理学科の大学院生を対象に、日本の生活や高所プロジェクトの研究内容についてスピーチを行った。そしてヒンディー語学科主任教授のご家族からヒンディー語の個人授業を受けた。

このような共同研究教育活動により、ラジブ・ガンディー大学において高所プロジェクトの存在が認知されつつあり、2010 年に共同ワークショップを開催する案が同大学研究者らから提案されている。

●特記事項

